

1. ガイドライン策定の目的・役割と位置づけ

ガイドラインを策定する目的・役割と、既存計画等を踏まえたガイドラインの位置づけを整理します。

2. 鎌倉・深沢の特性

鎌倉・深沢のまちづくりを考える上で前提となる、藤沢市村岡地区との両市一体のまちづくりや、深沢地区の周辺状況などについて整理します。

また、鎌倉・深沢らしさの3つの柱となる「自然環境」「歴史文化」「社会潮流」についても整理します。

3. 基本方針

基本方針に示した「ウェルネス」「まちの将来像3つの視点」について整理します。

4. 深沢で実現すべきまちづくりの実現方針・実現手法

鎌倉・深沢の特性と基本方針を踏まえ、深沢で実現すべきまちづくりの実現方針・実現手法を導きます。

5. 空間ビジョン

実現方針・実現手法をまちづくりに落とし込むための空間ビジョンの考え方を整理します。

6. まちづくりの骨格

まちづくりの骨格となるルールについて整理します。

詳細な土地利用、導入機能の配置、シンボル道路等の公共空間の考え方などを整理します。

7. まちなみの誘導

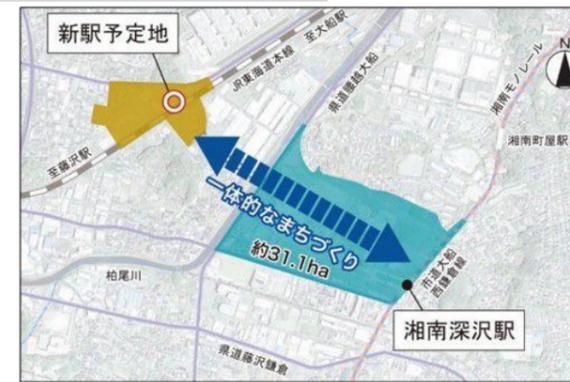
まちなみを誘導するための詳細なルールについて整理します。

空間化する上でより詳細なルールとなる、建物やランドスケープの設え等に関する事項について、定性的、定量的なルールを整理します。

8. 運用と仕組みづくり

エリアマネジメントを中心に、ガイドラインの運用の仕組みづくりに向けた取組の考え方を整理します。

2. 鎌倉・深沢の特性



村岡地区との両市一体のまちづくり



深沢地区周辺の自然環境

3. 基本方針



まちの将来像 3つの視点

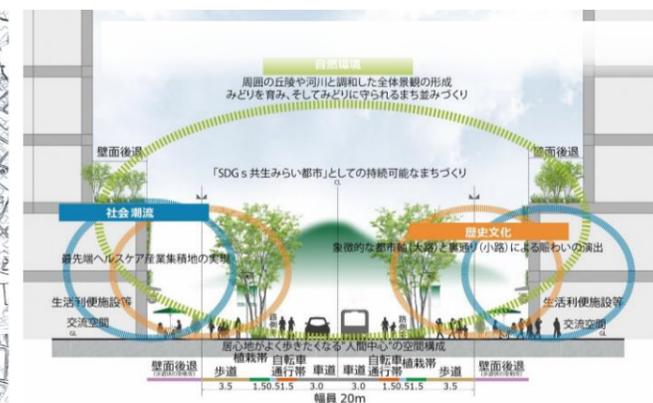
このまちに広がるシーン



6. まちづくりの骨格



導入機能の配置イメージ



シンボル道路のイメージ

7. まちなみの誘導



ランドスケープに関するルール



建物に関するルール